

「キリストの内にあるなら」

～標準を捨てて信じて生きる～

Ⅱコリ5:14-21

■ あなたは今、何を考えて行動していますか

あなたの言葉や態度が大切なのではなく、心の中にどんなことを思っているのかが大切です。人はいつも態度や言葉を大切にしてしまいますが、大切なことは一つ。それを選べるか選べないかが人生を変えます。そして、逃げない負けない力。逆境の中でも何ができるかを考える力が人生を変えます。

本日のみ言葉 (Ⅱコリ 5:14-21)

5:14 というのは、キリストの愛が私たちを取り囲んでいるからです。私たちはこう考えました。ひとりの人がすべての人のために死んだ以上、すべての人が死んだのです。

5:15 また、キリストがすべての人のために死なれたのは、生きている人々が、もはや自分のためではなく、自分のために死んでよみがえった方のために生きるためなのです。

5:16 ですから、私たちは今後、人間的な標準で人を知ろうとはしません。かつては人間的な標準でキリストを知っていたとしても、今はもうそのような知り方はしません。

5:17 だれでもキリストのうちにいるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。

■ あなたはキリストの内にありますか？

近くにあるのか？内にあるか外にあるかはどう違うのか考えてほしいのです。私達は、新しくつくりかえられ完璧に作られたのに素晴らしさを取り除かれてきています。それは、生い立ちの中での失敗によるのです。

自由を求めて選ぶと艱難に合います。本当の自由。自らの存在理由を求めると自らが決断する責任が生まれます。自らがしたいことができること。自由とは、状況にあったとき正しい決断ができること。人間的標準は正しいことができていません。

私達は人を指さしてしまいます。しかし神様はそんな私たちを通してこの世の問題を和解させたいと考えています。自分と戦わなくてはなりません。

■ ①自らを知り自らに勝つ

問題が起きたときに考えられるか考えられないか。チャンスを選べるか選べないかが大切です。自由に生きているか。願っていることができているか。9割はできていません。それは、初めの愛から離れているからです。忙しさを取らなければなりません。なぜなら自分を守っているからです。

(エレミヤ 33:3) 「わたしを呼べ。そうすれば、わたしは、あなたに答え、あなたの知らない、理解を越えた大いなる事を、あなたに告げよう。」

正しい道に歩めていますか？互いに戒めあっていませんか？あなたは知っています。こんなに素晴らしい恵みを受けているのに自分のためだけに生きる生き方でいいのでしょうか？あなたにしか関われない人がいないのでしょうか？あなたがやればその人が幸せになれるのにほっておいてよいのでしょうか？

■ ②初めの愛に立つ

(ヘブル 10:32) 「あなたがたは、光に照らされて後、苦難に会いながら激しい戦いに耐えた初めのころを、思い起こさない。」

二つの種類の人があります。初めの愛に立ち返った人がおり、その愛を忘れて群衆の中に戻る人です。あなたが決めなくてはなりません。愛の道を選ぶか、自己中心の道を選ぶか。そして

後世にあなたの世代に積み重なった悪いものを決壊したダムのように流すのか、それともあなたがそれを排除して良いものだけを繋ぐのか。それはあなたに与えられた使命です。

■ ③自分のためにを捨てる

それは、法則を取り去るため。自我を取り去るためです。完璧な法則を崩したのは人間です。中途半端を捨てて徹底して自分を捨てる生き方をしてほしいのです。

(ヘブル 10:34-39)

10:34 あなたがたは、捕えられている人々を思いやり、また、もっとすぐれた、いつまでも残る財産を持っていることを知っていたので、自分の財産が奪われても、喜んで忍びました。

10:35 ですから、あなたがたの確信を投げ捨ててはなりません。それは大きな報いをもたらすものなのです。

10:36 あなたがたが神のみこころを行なって、約束のものを手に入れるために必要なのは忍耐です。

10:37 「もうしばらくすれば、来るべき方が来られる。おそくなることはない。」

10:38 わたしの義人は信仰によって生きる。もし、恐れ退くなら、わたしのころは彼を喜ばない。」

10:39 私たちは、恐れ退いて滅びる者ではなく、信じていのちを保つ者です。

是非、ヘブル人の手紙 10 章 11 章を読んでみてください。神に喜ばれた。信仰によってこのようにした。という人々が出てきます。信じて生きるです。信仰によって行うこと、自らが行う信念によって命じて行うことで、私たちは自らが作られた本来の能力を神様によって発揮できるように作られているのです。

まとめ

あなたも何かをやって残してください。何のためにがすべてです。その為がわからない間は探すために忍耐が私達には備えられています。

(黙示録 3:1)

3:1 また、サルデスにある教会の御使いに書き送れ。「神の七つの御霊、および七つの星を持つ方がこう言われる。「わたしは、あなたの行ないを知っている。あなたは、生きているとされているが、実は死んでいる。」

3:2 目をさましなさい。そして死にかけているほかの人たちを力づけなさい。わたしは、あなたの行ないが、わたしの神の御前に全うされたとは見ていない。」

3:3 だから、あなたがどのように受け、また聞いたのかを思い出さなさい。それを堅く守り、また悔い改めなさい。もし、目をさまさなければ、わたしは盗人のように来る。あなたには、わたしがいつあなたのところに来るか、決してわからない。」

偽りを捨てて本来の良しとされた姿に戻って欲しいのです。あなたは完璧に作られました。一人の人があなたのために死んだ以上、私達も死んだのです。もう死んで新しくなりました。